

地域公共交通ネットワークの見える化

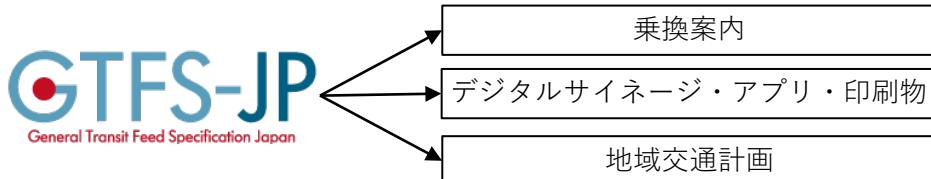
GTFS-JP:標準的なバス情報フォーマットによる 公共交通オープンデータ最新状況 中部版



路線バスやコミュニティバス、鉄道との乗り継ぎがパソコンやスマートフォンで一括して調べられるよう、中部運輸局と公共交通利用促進ネットワークでは地域公共交通ネットワークの「見える化」を推進しています。

標準的なバス情報フォーマット「GTFS-JP」データを整備することにより、Googleマップや国内各社の経路検索にデータ提供でき、デジタルデータを活用した利用促進や業務改善にも役立てることができます。

GTFS-JPデータ整備には「見える化共通入力フォーマット」EXCELフォーマットをご活用ください。



GTFS-JPデータ整備状況

OPEN GTFS-JPデータをGoogleマップに提供・オープンデータとして公開

OPEN GTFS-JPデータをオープンデータとして公開

OPEN GTFS-JPデータをGoogleマップに提供・公共交通データHUBシステム（会員登録が必要）にて公開

OPEN GTFS-JPデータをGoogleマップに提供

